平成 28 年 9 月 2 日

各　位

会 社 名　株式会社フォーサイド
代表者名　代表取締役　假屋　勝
（JASDAQ・コード 2330）

「中国市場向け課金決済サービス“支付宝（アリペイ）”提供開始」のお知らせ

当社連結子会社の株式会社クレディエンス（本社：東京都中央区、代表取締役：倉知宏明、 以下「クレディエンス」と言います。）は、株式会社ユニヴァ・ペイキャスト（本社：東京都港区、代表取締役：呉　英仁、以下「ユニヴァ・ペイキャスト」と言います。）とパートナー提携し、中国市場向けの「オンラインショッピング決済」や「スマートフォン電子決済」等の、“支付宝（アリペイ）”課金決済サービスの提供を開始する事となりましたので、お知らせ致します。

ユニヴァ・ペイキャストは、インターネット決済代行・Web マーケティングツール・業務基幹システム等でのソリューションを提供する IT 企業であり、中国市場向けの越境 EC や、訪日中国人向けのインバウンドビジネスに有効的な課金決済サービスを、国内企業向けに提供しております。また、当社グループでは、2016 年 7 月 25 日にお知らせした“～新規事業 中国「新浪（sina）」「微博（weibo）」の広告販売代理店事業展開～「新浪国際・日本グループ」との指定代理店契約締結”の通り、当社連結子会社のフォーサイドエンタテイメント株式会社にて、中国最大手ポータルサイト「新浪（sina）」と、中国唯一のミニブログ「微博（weibo）」により配信される広告及び PR 記事掲載サービス等の販売を開始しており、そのクライアント企業に対して「中国市場向け課金決済サービス」をセットで提供する事により、更なる訪日中国人に対するインバウンドビジネス及び中国国内での日本企業の活動や、越境 EC 事業の拡大に向けた企業の対策強化に繋がる事と考え、当社グループ各社の事業シナジーも大きく見込める事から、今回のユニヴァ・ペイキャストとのパートナー提携を開始する事と至りました。

中国のインターネット人口は、2008 年に米国を抜いて世界一となり、今年 2016 年 1 月には人口の半数を上回る約 7 億人に拡大し、新たにインターネットを利用し始めているユーザーの多くは“モバイルネイティブ”で、3 分の 2 以上がパソコンよりもスマートフォンでネットサーフィンを楽しんでいると言われております。（※中国インターネット情報センターCNNIC 調べ）また、その調査データによると、オンライン決済の利用者増加率は 37%と大幅に成長しており、EC 等の利用を含めて、利用率はインターネット人口の 60%に達して、これからも成長の余地が大きいと見込まれております。

その中国の EC 市場においては、個人間取引を中心に発展してきた成り立ちからも、偽物や粗悪な商品の流通が問題になっており、正規商品を取り扱っている日本企業から商品を直接購入する「越境 EC」サービスの人気が高まり、中国の EC サービス最大手のアリババ集団や同 2 位の京東集団（JD ドットコム）も、越境 EC 専門のサイトを設けて日本企業に出店を促している状況です。（※日本経済新聞記事からの引用）米アクセンチュアの調査によると、中国の越境 EC の市場規模が 2020 年には 2,450 億ドル（約 25 兆円）と、2014 年の約 12 倍に成長すると予測されており、その中国の越境 EC 市場で日本企業のシェアは約 20%を占め米国に次ぐ 2 位にランクしているとされています。そして、経済産業省は 2015 年に約 8,000 億円だった中国向け越境 EC の市

場規模は、2019 年に約 3 倍の 2 兆 3,000 億円に成長すると試算しております。

昨今の日本国内では、訪日中国人数が 2015 年に 499 万 3,689 人と過去最高を記録し（※日本政府観光局 JNTO 調べ）、訪日中国人の消費総額も 2015 年 1 兆 4,174 億円で前年比 153.9％（※観光庁観光統計調べ）となっており、中国人向けのビジネス市場が近年急激に増加しております。その中国では、スマートフォンを使った電子決済サービスが急拡大しており、専用読み取り機を使う日本で主流の方式に比べて設置コストが少なく、小規模店舗や個人でも導入しやすい、スマートフォンの画面に表示される“QR コード”を店頭のタブレットにかざせば利用者の識別と購入決済できるシステムが一般的であり、訪日中国人が増える日本での利用ニーズも高まっている状況です。この中国でのスマートフォン電子決済では、電子商取引大手アリババ集団の「支付宝（アリペイ）」が約 72%のシェアを持ち、騰訊控股（テンセント）の「微信支付（ウィーチャット・ペイメント）」が次に続き、その市場規模は中国の調査会社である比達咨詢によると、2015 年に 9 兆 3,000 億元（約 140 兆円）と算出されており、2017 年には 15 兆元（約 225 兆円）に増加すると見込まれております。（※日本経済新聞記事からの引用）

今回の、ユニヴァ・ペイキャストとクレディエンスでのパートナー提携においては、その約 72%のシェアを持つ「支付宝（アリペイ）」の決済サービスを提供する事としており、中国市場向けの越境 EC や、訪日中国人向けのインバウンドビジネスを展開する日本企業に対して、「新浪（sina）」「微博（weibo）」により配信される広告及び PR 記事掲載サービス等の販売と共に、更に有効的なオンラインショッピング決済や、スマートフォン電子決済等の各種課金決済サービスも当社グループとして複合的に提供し、日本企業による中国向けビジネス市場拡大の一助となる事と考えております。

[支付宝（アリペイ）について]

電子商取引大手アリババ集団が提供するスマートフォン電子決済サービス（ウォレット型決済プラットフォーム）で、登録会員数は 2015 年 7 月時点で 8 億人、2014 年の年間取扱総額は 76 兆円相当、1 日の平均決済件数は 4,500 万件の規模がある。中国のユーザーには、一番慣れ親しんだオンライン支払方法であるため、中国向けビジネスにおいては欠かせない決済手段とされている。

[株式会社ユニヴァ・ペイキャストについて（https://www.univapay.com/ja/）]

（1） 名称	株式会社ユニヴァ・ペイキャスト
（2） 所在地	東京都港区六本木 3-16-35　イースト六本木ビル 2F
（3） 代表者の役職・氏名	代表取締役　呉　英仁
（4） 事業内容	サイト改善・運営サポートツール【Gyro-n（ジャイロン）】 クレジットカード決済代行 電子マネー・コンビニ決済代行 クレジット加盟店・ユーザーサポートサービス クレジット関連コールセンターサービス 業務基幹システム開発・運用 コンテンツ管理ソフトウェア（OpenCms） クロール技術 プロジェクト管理
（5） 資本金	5,360 万円

［株式会社クレディエンスについて（http://www.credience.jp/index.html）］

（1） 名称	株式会社クレディエンス
（2） 所在地	東京都中央区日本橋室町一丁目5番15号　昇賢ビル6階
（3） 代表者の役職・氏名	代表取締役　倉知　宏明
（4） 事業内容	貸金業（無担保ローン・保証人担保ローン等） クレジットカード決済代行事業
（5） 資本金	5,000万円
（6） 大株主及び持株比率	株式会社フォーサイド100%

【当リリースに関する報道関係者お問合せ先】

株式会社フォーサイド　IR担当

TEL：03-6262-1056　Email：ir-info@forside.co.jp

※本資料に記載されている会社名、製品名、サービス名は各社の商標または登録商標です。